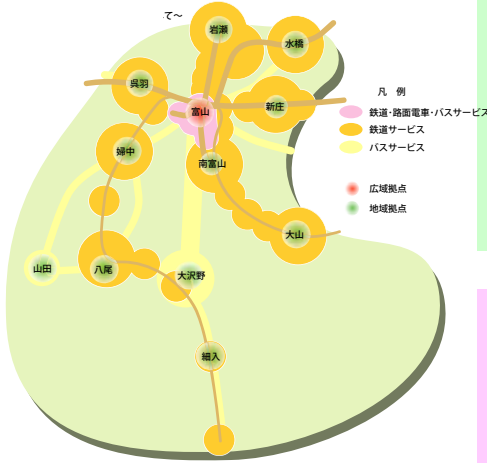


富山市のまちづくり



お団子と串の『都市構造』

串：一定水準以上のサービスレベルの公共交通
お団子：串で結ばれた徒歩圏域

《課題》

- 車を自由に使えない市民にとって、極めて生活しづらい街
- 割高な都市管理の行政コスト
- 都心の空洞化による都市全体の活力低下と魅力の喪失

《富山市のまちづくり方針》

公共交通を軸とした
拠点集中型のコンパクトなまちづくり
～都市マスタープラン等に明示～

タウンミーティング等(H17～H19で108回開催)で
市民に必要性と全体ビジョンを説明
⇒まちづくり方針を市民が共通認識

富山港線の本格LRT化による効果



<路線概要>

- 開業日：平成18年4月29日
- 延長：7.6km
- 電停車数：13
- 所要時間：約25分



(1) 事業効果

平日 2,266人/日 **約2.1倍** 4,819人/日
休日 1,045人/日 **約3.9倍** 4,057人/日

- ①日中の高齢者の利用の増加
- ②ライトレール乗車や観光を目的とした利用者の増加
- ③自動車からの転換

(2) 一体的な沿線まちづくりの促進

- ・駅アクセスの改善
- ・駅周辺の住宅促進
- ・魅力あるまちづくり促進

(3) 市民、地元企業からのサポート

- ・富山港線を守る会の設立
- ・ベンチ・壁面整備等への寄付や協賛金

平成21年12月開業目標

市内電車環状線化による賑わい創出



<計画概要>

- 延 長：約0.9km(環状区間 約3.5km)
- 電 停：延伸区間に3箇所新設
- 運行計画：既存2系統に反時計周りの片方向循環運行を追加
- 車 両：新たに低床車両を導入する

<事業概要>

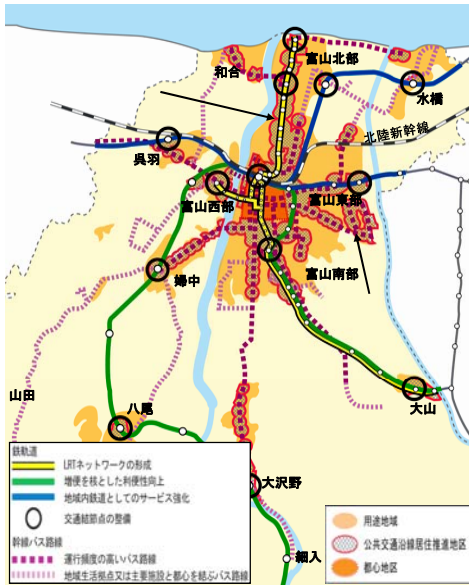
- ・日本初となる上下分離方式の導入
- ・魅力ある都市景観の構築に向けた道路空間との一体的な整備

<事業効果>

- ・都心地区の回遊性強化などの公共交通活性化
- ・中心市街地の活性化



集約型都市構造の形成



《まちなか居住の推進》

- 『公共交通沿線居住推進地区』の設定
- ⇒ (市民向け支援) 住宅取得の促進
 - ⇒ (事業者向けの支援) 共同住宅の建設促進
 - ⇒ 公共交通の活性化 (増便、LRT化など)

《数値目標の設定》

- (公共交通が便利な地域に住んでいる市民の割合)
- 約3割** → **約4割**
- 拠点集中型のコンパクトなまちづくりの推進

【参考】

富山ライトレール沿線建築着工件数の推移
開業以降、増加傾向